

**ことばをおぼえて、大好きなアンパンマンとおしゃべりしよう！  
 お子様の「伝える力」を育む学習玩具  
 『見る！聞く！伝える！おしゃべりまなボード』  
 2012年8月4日(土)発売**

株式会社バンダイ(社長:上野和典、本社:東京都台東区)は、お子様の「伝える力」を育む学習玩具『見る！聞く！伝える！おしゃべりまなボード』(5,250円/税込)を8月4日(土)に発売します。

『見る！聞く！伝える！おしゃべりまなボード』は、音声入力認識機能を搭載したお子様向けの学習玩具です。お子様が大好きな「それいけ！アンパンマン」に登場するアンパンマンたちとおしゃべりを楽しめるのが特長で、キャラクターの声にしたがってお子様がおしゃべりすると、ボードが音声入力を認識<sup>※1</sup>し、キャラクターの声で返事をしてくれます。おしゃべりの難易度はお子様の成長に合わせて3段階に切り替えが可能で、「アンパンマン」や「しょくぱんまん」など人気の5キャラクターと、200種類以上のおしゃべりが楽しめます。

バンダイでは、大好きなアンパンマンとなかまたちとおしゃべりを通して、お子様の「話したい！」「伝えたい！」という意欲を促したいと考えています。

なお、本商品は、Brain Science 審査会で承認された商品に付与される、Brain Science マーク<sup>※2</sup>を取得しています。

本商品の主なターゲットは1歳半～3歳のお子様で、主な販売ルートは全国の百貨店・量販店の玩具売場や玩具専門店です。バンダイでは本商品を2013年3月末までに6万個販売する計画です。



『見る！聞く！伝える！おしゃべりまなボード』(5,250円/税込)

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

(※1)入力した音声の内容の認識および正誤判定はしません。

(※2)Brain Science マークとは・・・株式会社日立製作所は、第三者の専門家による Brain Science 審査会を設立し、脳科学が適切に活用された製品に対し、Brain Science マークを付与する取り組みを展開しています。『見る！聞く！伝える！おしゃべりまなボード』はこの Brain Science マークを取得しています。Brain Science マークは株式会社日立製作所の登録商標です。

## ■「音声入力認識機能」でアンパンマンたちと 200 種類以上のおしゃべりが楽しめる！

ボードに組み込まれている台紙(全5ページ)の中から好きなページを選択し、キャラクターのボタンを押すと、ページのシーンに合わせてキャラクターがお子様と話しかけてきます。キャラクターの問いかけに続いてお子様が声を発すると、ボードが音声入力を認識し(※)、キャラクターが「上手にお話できたね!」「教えてくれてありがとう!」などの褒め言葉を返してくれます。キャラクターは「アンパンマン」「しょくぱんまん」「メロンパンナちゃん」「ばいきんまん」「ドキンちゃん」の全5キャラクターで、200種類以上のおしゃべりが楽しめます。(※)入力された音声の内容の認識および正誤判定はしません。

### <おしゃべりの例>

台紙は「ひろば」「まち」「こうえん」「おへや」「パン工場」の全5ページ。開いたページのシーンに合わせて、キャラクターとのおしゃべりが楽しめます。



なお、おしゃべりの難易度は3段階に切り替えが可能で、お子様の成長に合わせてステップアップしながら遊ぶことができます。

### <各ステップでできる主なおしゃべりの内容と対象年齢の目安>

ステップ 1 (1.5 歳～)	ステップ 2 (2.0 歳～)	ステップ 3 (3.0 歳～)
ことばを聞いたり、「ワンワン・ニャーニャー」など簡単でリズムのある言葉のまねをして、おしゃべりの練習ができます。	ものの名前(名詞)や色、大きさに関するおしゃべりができます。	ものの数や動作(動詞)に関するおしゃべりができます。

\* 本商品では、シーンにあった会話パターンを話し、キャラクターがほめてくれることで、お子様の「もっと話して伝えたい!」という意欲を促すことを会話力・コミュニケーション力を育むと考えます。

## 【商品概要】

- 商品名 : 『見る! 聞く! 伝える! おしゃべりまなボード』
- 価格 : 5,250 円(税込)
- 発売日 : 2012年8月4日(土)
- 販売ルート : 全国の百貨店・量販店の玩具売場や玩具専門店など
- 商品サイズ : 縦240×横280×厚さ60(mm)
- 電池 : 単3乾電池×3本(別売り)
- 対象年齢 : 1.5歳～

バンダイホームページ: <http://www.bandai.co.jp/>